

歯科指導の取り組み

歯科衛生士の実習生さんが中学部１・２年生に歯磨きの仕方や、虫歯の話をしてくれました。



お菓子を食べた時の
口の中はこんなにな
ってるよ。

上手に磨けてるね。



個人個人にもしっかりと指導をしてくださったので、生徒も熱心に話を聞きいていました。その後も給食後などに、がんばって歯磨きをしていました。

指導・助言（抜粋）

大野先生。

模擬指導のグッズがとてもよかった。学校の健康診断だけでなく、一般の受診にも役にたつと思う。このような取り組みが受診につながると保護者の方も助かると思う。歯科のグッズ（カード）もとてもよかった。同じ物を家庭でも用意ができれば、家できちんと歯磨きができてよい。

後藤（歯科）先生

歯科は、特に予防が大切で、おやつの食べ方（種類・回数・時間）や、歯磨きの仕方など日頃からの予防が重要。日頃から、予防をしていると、虫歯になっても小さいうちに治療ができ、治療の期間も短くなる。

学校医の先生方の指導・助言を受け、来年度は「学校の健康診断が、病院の受診に役に立つ取り組み」について行っていきたいと考えています。そこで・・・



受診の際に困っていることや、こんな事があった。こんなふうにとするとよかったなど・・・ありましたら、保健室までお知らせください。情報をお待ちしています。